



小学生・中学生の皆さんへ

あらかわ区報 Jr

ARAKAWA KUHO JUNIOR

2019年[令和元年]

7.17

No.126

ジュニア

発行：荒川区

発行部数：23,000部

〒116-8501

荒川区荒川2-2-3

☎(3802)3111

あらかわ区報Jr.は
荒川区ホームページで
ご覧になれます

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/kusei/koho/koho/arakawakuhojr/index.html>



図書館で探そう!

ドキドキ
わくわく



プロフィール 大木永愛さん

第五峡田小学校6年生

月に読んでいる本の数は約30
~40冊という大木さん。図書館
で借りる本も月に約30冊になる
そうです。好きな本は「シノダ!
樹のことばと石の封印」です。

富安陽子/作 大庭賢哉/絵 偕成社



プロフィール 古川友明くん

第五峡田小学校6年生

月に15冊の本を読んでいる古
川くん。図書館では月に7冊ほ
ど本を借りているそうです。好
きな本は「アラビアン・ナイト」
と教えてくれました。

ディクソン/編 中野好夫/訳 いわなみしよん 岩波書店



みんなは月にどのくらい本を読んでいるかな? 「読書を愛するまち・あらかわ」宣言から1年。今回のテーマは「図書館」ということで、区内の図書館スタッフの皆さんに、夏に読んでほしいおすすめの本を覚えてもらったよ。図書館にあるたくさんの中からの本の中からどんな本が選ばれたのか興味津々! 普段は手にしない1冊にめぐり会えるかもしれないね。さあ、お気に入りの本を探しに、図書館に行ってみよう!

問い合わせ

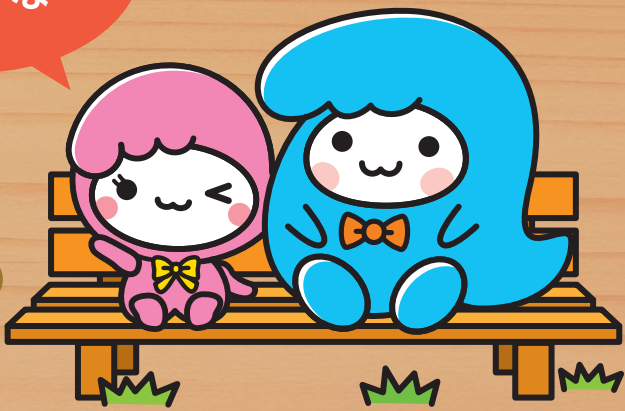
ゆいの森あらかわ ☎(3891)4349

次は9月に発行する予定です

図書館が
テーマ別で
選ぶ!

夏に読んでほしい、 おすすめの本はコレ!!

どの本を
読もうかな～



おすすめの本を紹介してくれたのは、ゆいの森あらかわ、南千住図書館、尾久図書館、町屋図書館、日暮里図書館のスタッフの皆さんです。さて、どんな本があるかな？

ゆいの森あらかわ ○○シリーズ

1



2



3



4



5



6

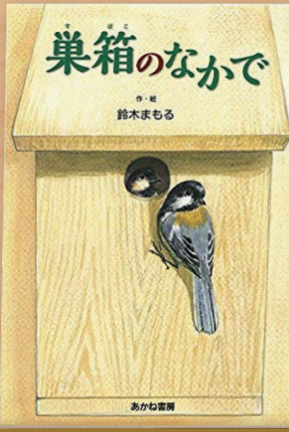


尾久図書館 動物・スポーツ関係

7



8



9



10



11



12



1 「星新一YAセクション」シリーズ

星新一／作 和田誠／絵 理論社
(書影は6巻「あるスパイの物語」)
短編小説のカリスマ星新一さんの作品。短い話で繰り上げられる世界がどんな結末をむかえるのか、ワクワクしながら読み進める事ができます。どこからでも読んでみて。

2 「シンダ!」シリーズ

富安陽子／作 大庭賢哉／絵 偕成社
(書影は「テビ竜と魔法の実」)
人間のパパとキツネのママをもち、特別な力を受けついで3人兄弟が活やくするファンタジーシリーズ。次々に事件に巻きこまれる不思議な物語の世界へ冒険にいこう!

3 くちびるに歌を

中田孝一／著 小学館
音楽教師の柏木先生と合唱部は、課題曲『手紙～拝啓 十五の君へ～』でコンクールを目指します。友達や家族、恋愛、将来の不安…中学生のみんなは、共感できるはず。

4 Wonder

R・J・パラシオ／作 中井はるの／訳 ほるぷ出版
生まれつき顔に障がいのある男の子オギーは、10才で初めて学校へ行きます。人の見た目は変えられなくても、見方は変えられる愛と勇気の成長物語です。

5 ポンちゃんはお金もち

たかどのほうこ／さく・え こぐま社
コータはゆうえんちに出かけたいのに、算数の勉強をしなくてはけません。そんなコータの前におこづかいをたくさん持った男の子、「ポンちゃん」がやってきます。

6 たこのななちゃん

なががわちひろ／さく・え 徳間書店
お父さんが連れてきた、足を一本なくした、たこのななちゃん。かなこといっしょに学校にも行っていますが、そろそろうちに帰りたいみたいです。どうしよう。

7 話したくなるオリンピックの歴史 ーオリンピックの謎をひもといてみよう!

コンデックス情報研究所／編著 清水書院
来年開催のオリンピック・パラリンピック。でも、歴史などについては、意外と知らないかも。この本で楽しく学んでみよう。過去の面白エピソードもおすすめだよ!

8 巣箱のなかで

鈴木まもる／作・絵 あかね書房
シジュウカラの夫婦が、巣箱のなかに巣を作ります。卵からヒナがかり、巣を飛び立てるようになるまで、親鳥はどのように育てているのか、少しのぞいてみましょう。

9 西の魔女が死んだ

梨木香歩／作 新潮社
不登校になってしまった“まい”は、西の魔女の家でひと夏を過ごすことに。自然に囲まれた中で魔女との日々、そして別れ…ラストは温かい余韻に包まれます。

10 ツバメ号とアマゾン号

アーサー・ランサム／作 神宮輝夫／訳 岩波書店
(書影は上巻)
夏休み、ウォーカー一家の4人兄弟は、小さな帆船ツバメ号に乗り、無人島で過ごします。そこでは、たくさんの冒険が…。自然の中で遊ぶ楽しさいっぱい。物語。

11 国宝の解剖図鑑 国宝を知れば日本の美術と歴史がわかる

佐藤晃子／著 エクスナレッジ
国宝に指定されている美術品などがイラストでわかりやすく解説されています。国宝についての基本的な知識が身につくので、旅行やテスト勉強の前にもおすすめです。

12 赤ちゃんと母の火の夜

卓乙女勝元／作 タミヒロコ／絵 新日本出版社
東京大空襲直前に生まれた赤ちゃんと母親が医師たちの必死の努力で守られた実話。でも、家族は…。8月15日は終戦記念日。戦争や平和について考えてみませんか?

夏休みは 図書館へ行こう!

各区立図書館では、夏休みに子どもたちが本に親しめるよう、いろいろな行事を行います。お近くの図書館へお越しください。

夏休み臨時開館 日時／8月26日の月曜日(午前9時30分～午後5時)
※ゆいの森あらかわは、通常通り開館

ゆいの森あらかわ

川北亮司先生による手作り絵本のワークショップ

- 日時／8月3日(土)、4日(日) ※2日間連続のイベント
3日(土)：午前10時～正午 4日(日)：午後2時～4時
- 講師／川北亮司氏(児童文学作家)
- 場所／2階ワークショップルーム
- 対象／小学4年生～6年生
- 定員／20人(申込順)

こわーいおはなし会

- 日時／8月17日(土)午後3時30分～4時10分
- 場所／1階おはなしの部屋
- 対象／小学生
- 定員／15人(申込順)

※申し込みは下記ホームページまたは1階総合カウンター

HP <https://www.yuinomori.city.arakawa.tokyo.jp/>

ゆいの森あらかわ ☎(3891)4349

南千住図書館

科学あそび「わゴムのふしぎ!? ころころコップカーをつくろう」

- 日時／7月24日(水)午後3時～4時
- 場所／2階おはなしの部屋
- 対象／小学生
- 定員／15人(当日の先着順)

南千住図書館 ☎(3807)9221

尾久図書館

工作会「万華鏡をつくろう!」

- 日時／8月7日(水)午後3時～3時30分
- 場所／2階おはなしの部屋
- 対象／4歳以上小学生以下
- 定員／15人(申込順)※未就学児は保護者同伴

尾久図書館 ☎(3800)5821

町屋図書館

こわーいおはなし会

- 日時／8月10日(土)午後3時15分～3時45分
- 場所／2階おはなしの部屋
- 対象／小学生以下
- 定員／30人(当日の先着順)※未就学児は保護者同伴

町屋図書館 ☎(3892)9821

日暮里図書館

小学生向け工作会 科学あそび「ペットボトルの空気砲」

- 日時／8月7日(水)午後3時30分～4時
- 場所／地下1階おはなしの部屋
- 対象／小学生
- 定員／12人(申込順)

日暮里図書館 ☎(3803)1645

※参加費はすべて無料です。

※申し込みが必要なものはすべて7月21日(日)から受付開始です。ゆいの森あらかわは1階総合カウンターまたはホームページで、その他の図書館はカウンターまたは電話にて

読書を愛するまち・あらかわ宣言

ゆいの森あらかわの開館や学校図書館の充実、柳田邦男絵本大賞の創設など、これまで荒川区が行ってきた読書環境の整備や読書活動推進の取り組みとその精神を未来につなげていくことで、子どもから高齢者まで、誰もが読書に親しみ、学びながら心豊かに暮らすことのできるまちづくりを進めることを目的に、平成30年5月に「読書を愛するまち・あらかわ」を宣言しました。



荒川ふるさと文化館に集まれ!

夏休み子ども博物館

区の歴史や文化を見て、聞いて、体験しよう。

申込み・問合せ 荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234

親子で楽しむ展示解説

あらかわの歴史や昔の暮らしをわかりやすく解説します。

- ▶日時/ 7月27日(土)午後1時30分～2時30分
▶会場/ 1階展示室 ▶対象/ 区内在住・在学の小学生・中学生と保護者 ▶費用/ 無料(申込不要)

勾玉作りチャレンジ

縄文時代の人びとの暮らしを勾玉作りから体験しよう。作ったネックレスは、持ち帰れます。

- ▶日時/ 7月28日(日)、8月1日(木)午前9時～午後2時(昼休憩あり) ▶講師/ 八代龍門氏 ▶会場/ 地下1階視聴覚室 ▶対象/ 区内在住・在学の小学4年生～中学生

※親子で参加出来ます。
▶人数/ 各日20人(申込順) ▶費用/ 500円(材料費)



あらかわ職人道場

区内には、伝統工芸の職人さんがたくさんいます。職人さんに1日弟子入りして、伝統工芸の技を体験しよう。

① 指物の技でマイ箸を作ろう!

- ▶日時/ 8月4日(日)①午前10時②午前11時③午後1時(①～③のいずれかで、1回60分) ▶講師/ 渡辺光氏(指物) ▶会場/ 1階あらかわ伝統工芸ギャラリー ▶対象/ 区内在住・在学の小学4年生～中学生 ▶人数/ 各回4人(申込順) ▶費用/ 500円(材料費)

② つまみかんざしの技でパッチンドめを作ろう!

- ▶日時/ 8月9日(金)①午前10時30分②午前11時20分③午後1時(①～③のいずれかで、1回40分) ▶講師/ 戸村絹代氏(つまみかんざし) ▶会場/ 1階あらかわ伝統工芸ギャラリー ▶対象/ 区内在住・在学の小学3年生～中学生 ▶人数/ 各回4人(申込順) ▶費用/ 500円(材料費)



③ 提灯に文字をかこう!

- ▶日時/ 8月17日(土)①午前10時30分②午後1時(①②のいずれかで、1回90分) ▶講師/ 村田健一郎氏(提灯文字) ▶会場/ 1階あらかわ伝統工芸ギャラリー ▶対象/ 区内在住・在学の小学4年生～中学生 ▶人数/ 各回4人(申込順) ▶費用/ 500円(材料費)



俳句を作ろう

「五・七・五」のリズムに乗って、オリジナルの俳句を作ろう。俳句と一緒に絵を描いて、完成した作品を持ち帰れます。

- ▶日時/ 8月6日(火)午前10時～午後3時(昼休憩あり) ▶講師/ 倉澤節子氏(俳人協会会員)・市橋洋子氏(俳人協会会員) ▶会場/ 地下1階視聴覚室 ▶対象/ 区内在住・在学の小・中学生 ▶人数/ 15人(申込順) ▶費用/ 無料



▲松尾芭蕉になって俳句作り

リトル学芸員

1日学芸員になって、博物館を探検して、資料を調べてみよう!

- ▶日時/ 8月20日(火)午前10時～正午 ▶会場/ 地下1階視聴覚室 ▶対象/ 区内在住・在学の小・中学生 ▶人数/ 20人(申込順) ▶費用/ 無料



Topics

荒川区総合水防訓練を実施しました

5月25日、都立汐入公園の多目的広場で、荒川区総合水防訓練が実施されました。

当日は、台風の接近に伴う豪雨と隅田川の満潮時が重なり、水位上昇により河川が氾濫したという想定で訓練が行われ、多くの関係者と一緒に第三中学校の防災部の生徒も参加。

排水溝清掃・土のう積み・可搬ポンプによる排水活動など、日頃の排水設備の管理の重要性を確認しました。



◀西川区長に訓練開始の報告



▲可搬ポンプで排水活動を行う第三中学校防災部

あらかわ 今昔ものがたり

〔ばしょうくんと旅する奥の細道〕

【問合せ】荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234



源義経の家来・佐藤兄弟ゆかりの地

3月に旅立った芭蕉さんは、白河の関を越えて、福島県に入った。今回は、太平洋戦争中に学童疎開で荒川区の子どもたちがお世話になった町・飯坂(福島市飯坂町)での芭蕉さんのお話だよ。

須賀川の駅に等窮といふ者尋ねて 4月の終り、芭蕉さんは須賀川(須賀川市)の友達の等窮さんに会いに行き、4・5日泊めてもらった。関を越えた時の様子を語り、昔の人が詠んだ漢詩や和歌を思い浮かべながら句会を開いた。白河の関では一句も詠めなかったことを残念に思い、やっとの思いで句を詠んだんだって。その句が「風流の初めや奥の田植歌」。俳人・等窮さんへの挨拶の句として有名だよ。

佐藤庄司の旧跡 5月2日、阿武隈川の「月の輪の渡し」を渡り、瀬の上(福島市瀬上町)に到着した。近くの飯塚の里の鯖野というところに、平安末期の武将・佐藤庄司の館跡があると、この地で訪ねたんだ。庄司は奥州藤原氏三代目・藤原秀衡の家来で、信夫郡・伊達郡(福島県)

を治めていた。この息子の継信・忠信兄弟が、秀衡の命令を受け牛若丸こと源義経に従って家来となり、力の限り戦って二人とも亡くなってしまったんだ。飯坂町にある佐藤一族の菩提寺の医王寺に行くと兄弟のお墓がある。源義経のファンだった芭蕉さんは、縁の地に立ち寄る度に涙を流したんだよ。

佐藤兄弟のお嫁さん 佐藤兄弟には、しっかり者のお嫁さんがいた。お嫁さんたちには、涙を誘うエピソードがある。兄弟が戦死して悲しみにくれるお義母さんのために、鎧兜を身に付けて兄弟が戻ってきた姿を演じて慰めたんだってさ。この姿を写した像を見て芭蕉さんは哀れに思い、また涙を流したんだよ。

笈も太刀も五月に飾れ紙幟 医王寺には、寺宝として義経の太刀や弁慶の笈(仏像・お経等を)に入れて背負う道具)があっただんだって。

今度、芭蕉さんが憧れた昔の武将について調べてみよう。



「龍頭奥の細道」(荒川ふるさと文化館蔵)